



第48回日本呼吸療法医学会学術集会

会期：2026年7月4日(土)～5日(日)

会場：国立京都国際会館

会長：平井 豊博 (京都大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 教授)

スポンサード招請講演

ARDSの airway closureと 肺胞虚脱



座長

内田 寛治 先生 東京大学大学院医学系研究科

演者

竹内 宗之 先生 国立循環器病研究センター集中治療科

Abstract

ARDSの呼吸管理では、PEEPを上げたり下げたりしたときに、酸素化や呼吸器系コンプライアンスが変化する。しかし、その変化が「肺胞が開いた」ことを示すのか、「過膨張が減った」ことを示すのか、あるいは「気道閉鎖や再開放」が関係しているのかを、ベッドサイドで判断することは容易ではない。ARDS肺は一つの均一な風船ではなく、多数の小さな換気領域(小さな風船)の集合体であり、それぞれの領域が異なる圧で開き、閉じ、重力の影響も受けている。本講演では、Hicklingらの考え方を出発点に、airway opening pressure / airway closing pressureの概念を加えた仮説的シミュレーションモデルを紹介する。このモデルは未だ検証途上であるが、呼吸器系コンプライアンス、electrical impedance tomographyから推定される虚脱・過膨張、tidal hysteresisなどの指標が、肺内の開閉現象とどのように関係し得るかを考える手がかりとなる。ARDSにおけるPEEP設定を、数値だけでなく肺の中で起きている現象として理解することを目指す。

日時

2026年7月4日(土) 15:45～16:35

会場

第2会場 (国立京都国際会館 1F Annex Hall 2)

※整理券はありません

共催：第48回日本呼吸療法医学会学術集会 / 日本光電工業株式会社